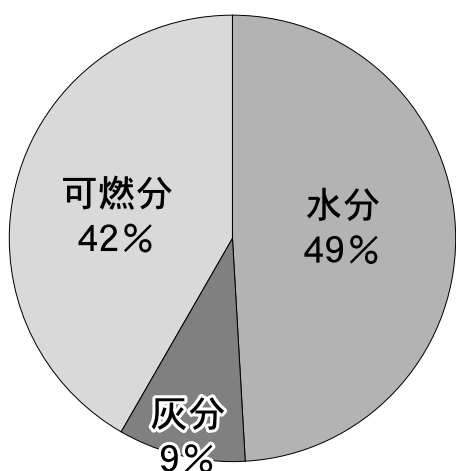


生 ごみ

はじめよう

減量生活

もやすごみ3成分 (H29)



ごみ処理施設に搬入された「もやすごみ袋」を分析すると、水分が全体の半分を占めています。生ごみの水分を切ることは、ごみ減量の近道です！

7月～8月はごみの量が増える時期です。

これから果物がおいしい季節を迎えますが、少しの手間で水分を切り、快適なごみ減量生活をはじめましょう。

生ごみ水切りポイント

ぬらさない

玉ねぎの皮など“乾いた生ごみ”は三角コーナーに入れない



かわかす

果物の皮は風通しの良い状態で太陽に当てると水分が切れます。お茶殻・ティーパックも乾かそう



ひとしぼり

三角コーナー等で水分を含んだ生ごみは、捨てる前にひとしぼり



★ 生ごみの水分を切るとこんなメリットが!! ★

- 嫌な臭いがなくなった
- 軽くなってごみ出しが楽に
- 小さいごみ袋で間に合った

ほかにも家庭で実践しやすいごみ減量は…

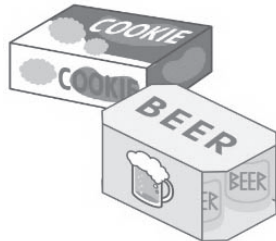
生活の中で多く出る“雑がみ”は、もやすごみ袋に入れず、家庭にある紙袋に入れて、集団資源回収・紙類資源の日・資源ステーションのいずれかに出しましょう。ごみ箱の隣に紙袋を置くと、家族全員で取り組みやすいようです。

ごみルール酒田カレンダーでもお知らせしていますが、本年度のごみ減量大作成 重点目標は、「雑がみは資源としてリサイクル!!」です。一人ひとりの取組みが、酒田市のごみ減量につながります。

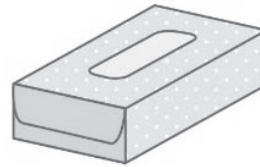
〈雑がみの一例〉



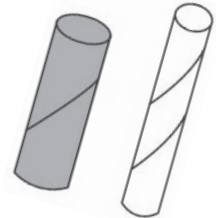
カレンダー



食品やお菓子の箱



ティッシュペーパーの箱



紙の芯 (ラップ・トイレットペーパー)

令和元年10月1日から ごみ処理手数料が改定されます

家庭から出る粗大ごみや多量ごみの処分には、自分で直接処理施設に持ち込む方法と、市に収集を依頼する方法の二つがあります。その際のごみ処理手数料が、令和元年10月1日に改定されます。(ごみステーションに出す通常のごみについては、従来通り無料です。)

これに伴い、手数料の改定日が近くなると、持ち込む場合・収集を依頼する場合、いずれも非常に混雑することが予想されますので、計画的に処分して下さるようお願いいたします。

直接処理施設に持ち込むとき

改定後の処理手数料

150円/10kgまでごと
(現行料金 108円/10kg)

ごみの区分

搬入先

粗大ごみ・多量ごみ → ごみ処理施設 (広栄町)

資源物・ペットボトル・埋立ごみ → リサイクルセンター (北沢)

市に収集を依頼するとき

回収品目例	現行料金	改定後
・ふとん(1枚)	220円	→ 440円
・自転車(大)	430円	→ 880円
・シングルベッド	860円	→ 1,760円
・タンス(大)	1,300円	→ 2,640円
・ダブルベッド	2,160円	→ 4,400円

※申し込みが9月30日以前でも、収集が10月1日以降になる場合は、改定後の手数料となりますのでご注意ください。

※収集運搬手数料に関する詳細については、市広報7月1日号・折込みチラシでお知らせしますのでご覧ください。

収集申し込み：31-5325 〈受付専用〉

受付時間：月曜日～金曜日(祝日も受付します) 午前8時30分～午後5時15分